初回の身元通知のテンプレート

|  |  |
| --- | --- |
| 日付： | 生徒の氏名： |
| 学区： | 学校と学年： |

\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_*(insert name of student)* の保護者の方へ、

お子様は英語学習者として認識されています。 英語学習者とは、 (1) 家庭内での使用言語が英語以外であり、 (2) 学校での授業に効率的に参加するために英語の指導と支援が必要な、生徒を示します。 本校は、お子様のリスニング、スピーキング、リーディング、ライティングにおける英語能力を把握するために、言語調査とOhio’s English Language Proficiency Screener（OELPS）を使用しました。 お子様の結果はこちらです(*insert or attach OELPS Individual Student Report (ISR))*：

英語学習者として、お子様は英語指導教育プログラムを通した支援の適用対象となります。 このプログラムは、お子様の英語の発達を支援し、学校の授業や活動への充実した参加が確実に達成できるよう支援します。 この書簡は、お子様の英語レベルと、学校に本格的に参加することを支援できるプログラムについて、ご説明するものです。

プログラムの目的は、複数言語を使用する生徒の英語でのリスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの能力を支援することです。 以下の学区プログラムは、お子様の学力向上に必要な言語発達を補助するためにご利用できます*(school or district modifies this list to match the EL programs offered for the student)*:

1. 英語のみを使用する補足的な指導プログラム
2. バイリンガルの補足的な指導プログラム
3. 二カ国語プログラム
4. 第二言語としての統合的英語のサポートを伴う内容中心の授業
5. 新入生プログラム
6. シェルター式指導プログラム
7. 構造化または双方向のイマージョン・プログラム
8. 相談、測定、学力補助
9. その他：

このプログラムでは、英語のスキルの発達に加え、お子様の年齢に適した、学年の進級と卒業のための学力達成水準に到達するよう支援します。

生徒は、英語能力の総合的な水準に達するまで、英語学習者として認識されることになります。 これは、Ohio English Language Proficiency Assessment (OELPA) が 毎年春に実施する州指定のテストによって判断されます。 英語学習者は、テストの4項目（リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング）において、４または5段階となることで、総合能力のレベルを示すことになります。

ほとんど生徒は、*(insert program exit rate)* 年間に英語に堪能になり、本校のプログラムを修了します。 プログラム修了時には、学習支援がさらに必要かどうかを判断するために、お子様の習得度が2年間モニタリングされます。

*(Insert school year)* ににおける、*(insert name of school)* では、英語発達プログラムに参加した*(insert adjusted, four-year graduation rate)* パーセントの高校生が4年以内に卒業し、これらの生徒の*(insert adjusted five-year graduation rate)パ*ーセントは、追加された1年の間に卒業しました。

お子様が英語発達プログラムに参加することを強く推奨します。 プログラムの利点については、より詳しくご説明いたします。お子様の英語発達と学力水準について話し合うために、ご連絡またはご来校いただければと存じます***(insert contact name, phone number, and email address)***。

本校は、英語学習者であるすべての生徒に奉仕する義務がありますが、保護者の方には、英語学習者プログラムまたはプログラム内の特定のサービスへのお子様の参加を拒否する、またはお子様を除外する権利があります。 お子様を本校の英語学習者プログラムまたは特定のサービスから除外する場合、お子様は英語学習者としてのステータスを維持することになります。 本校は、EL生徒に該当する教育プログラムを提供するために、1964年制定の公民権法第六編により求められる積極的措置、および1974年制定の教育機会均等法により求められる適切な措置を講じることを義務付けられています（20 U.S.C. sections 1703[f], 6312[e][3][A][viii]）。

* この情報を理解し、子どもが英語学習サービスを受けることに同意します。
* この情報を理解し、上記のプログラムへの子どもの参加の拒否について学区の委員と話し合うことを希望します。
* 上記の言語を理解しないので、追加的な言語支援およびこの情報についての説明に言語支援が必要です。

保護者の氏名

保護者の署名 日付（月／日／年）